

福岡大学筑紫病院  
小児科助手(後期卒後研修)研修プログラム

教授:小川 厚 (福岡大学筑紫病院小児科診療部長)

講師:鶴澤 礼美、吉兼由佳子

助教:橋本淳一

【特徴】

福岡大学筑紫病院小児科は、周産期を除く小児医療全般をあつかっている。当科の特徴は、気管支炎、肺炎、気管支喘息などの呼吸器疾患、麻疹、水痘、ムンプス、髄膜炎などの感染症、熱性けいれん、てんかんなどの神経疾患、嘔吐下痢症、腸重積症などの消化器疾患、種々の疾患に伴う脱水症などの日常診療でよく遭遇する疾患(common disease)が多い。このため、地域に密着した診療を行っており、小児のプライマリーケアの臨床研修を行うのに適していることである。

また、平成16年9月より開始された筑紫地区小児救急医療事業における中核病院の一端を担っている。具体的には、月、水、金及び第4日曜日の休日・夜間の小児救急を行っている。この際、筑紫医師会小児科医会の医師が、19時半から23時まで当院救急外来にて診療を行っており、小児救急医療の現場で開業小児科医とコラボレートできることも魅力である。

福岡大学筑紫病院小児科は、福岡大学医学部小児科の後期卒後研修のトレーニングを受ける施設のひとつである。したがって、【全体到達目標】【年度別到達目標】【大学院・研究】、具体案については、福岡大学医学部小児科を参照されたい。

【1 週間のスケジュール】

	月	火	水	木	金	土
午前	8:30 朝カンファレンス 9:00～病棟 交代で一般外来トレーニング					8:10 抄読会 8:30 朝カンファレンス
午後	13:30 回診 15:40 脳波カンファ レンス 16:00 カンファレンス	13:30 専門外来: 発達・心理 循環器 腎臓 (月 2 回)	13:30 専門外来: 内分泌 (月 1 回) 予防接種 (月 2 回)	13:30 専門外来: 血液 (月 1 回) アレルギー (月 1 回)	13:30 専門外来: 神経	